

幼児教育・保育の無償化に加え 3~5歳認可保育所の給食の副食費の自己負担もなし

区議会公明党が要望! 区独自で

給食費(副食費分)負担^{ゼロ}0へ!!

10月1日から幼児教育・保育の無償化がスタートして、区議会公明党として5月23日に区長にあてた「無償化後の保護者の新たな負担が発生しないように」との要望に対して、この度江東区は国基準では副食費が自己負担になるところを「無償化前と同様」に負担にならないようになりました。



山崎区長に令和2年度 予算要望書を提出

◆令和2年度の予算要望【381項目】

- ①安心の子育て、少子化対策(27項目)
- ②未来を担う児童・生徒の健全育成(48項目)
- ③子ども・若者支援(8項目)
- ④高齢者福祉の推進(37項目)
- ⑤障がい者(児)福祉の向上(31項目)
- ⑥いのち・健康(39項目)
- ⑦東京2020オリンピック・パラリンピック(13項目)
- ⑧防災・減災・防犯対策(49項目)
- ⑨快適なまちづくり(62項目)
- ⑩産業の活性化と魅力ある観光振興(24項目)
- ⑪持続可能な社会の構築(環境・清掃関係)(25項目)
- ⑫文化スポーツの振興(3項目)
- ⑬行財政改革(3項目)
- ⑭その他(12項目)

令和元年10月21日に、区議会公明党は山崎区長へ「令和2年度予算要望書」を提出しました。今回は、安心の子育て対策など381項目を掲げ、新年度予算に着実に反映されるように、強く申し入れました。

10月12日から日本へ上陸した台風19号では、江東区でも荒川流域に近いエリアで避難勧告が出されました。江東区議会公明党全議員が行政と議会との連携、避難所開設への支援など地域のお声をしっかりと聞き取りながら現場対応に奔走致しました。今後も区民の安全・安心のために動いてまいります。



▲写真はイメージ

国の無償化の制度では、これまで保育料に含むとしていた3歳児クラス以上の児童の給食費のうち副食費(おかず代、月額4千500円程度)は、原則、保護者負担とされました。

しかし、江東区では、10月以降の3歳児クラス以上の副食費について、区独自で負担(私立保育所等に相当額を補助)すること、保護者徴収は行いません。なお、3歳児クラス以上の主食費(お米、パン等の主食代、月額3,000円程度)も、これまで国では、園で保護者から徴収することになっておりますが、10月以降も引き続き区の負担により保護者徴収はありません。

これまで区議会公明党は保護者負担軽減を毎年要望してきました。今回、いままで原則、幼稚園や認可保育園等に通っている就学前の児童の人数で第1子～第3子保育料を算定していましたが、令和元年10月から、所得、年齢等に関係なく、小学生以上を含めた扶養している児童等の人数で保育料を算定し、多子世帯の負担軽減を拡充します。

多子世帯の保育料 負担軽減制度の拡充

	小学3年生	2歳クラス	0歳クラス
現行	対象外	第1子 全額	第2子 半額
変更後	↓	↓	↓
	第1子	第2子 半額	第3子 無償



区民相談、法律相談はお気軽に…江東区役所3階 江東区議会公明党相談室にて実施
区民相談は ☎3647-9111 (内線3541~2) <http://www.kotokomei.ne.jp/>

無料法律相談

11月	12月	1月	2月	3月	4月
8・22	13	10・24	14・28	13・27	10・24

法律相談は毎月、第2・4金曜日を基本に、当日受付順にて、午後2時より実施しています。



代表質問より(要旨)

この きよふみ 副幹事長／文教委員／議会運営委員
河野 清史 高齢者支援・介護保険制度特別委員長

災害用に各家庭が携帯用トイレを備蓄することを推進!

災害時は在宅避難や避難所生活においても食料・水とともに携帯トイレ等の備えが必要です。本区においても災害時のトイレの備蓄や避難所での配置・管理など総合的に推進していくべきと質問しました。

総務部長からは、公助としてのトイレ対策に力を入れています。各家庭での携帯用トイレの備蓄が最も有効な対策です。今後とも区報や防災訓練等を通じ、家庭での備蓄に取り組んでまいりますとの答弁がありました。



健康診査と肺がん検診をセットにした同時受診を推進!

肺がんは死亡率が最も高いがんです。そこで、健康診査と肺がん検診をセットにして、二つ同時に検査することで受診率も高まり、区民の健康向上につながるものと考え、本区の所見について質問しました。

健康部長からは、肺がん検診は国の指針で複数の専門医が必要となり、専門医の確保が課題の一つとなっています。これまでの経緯を踏まえ、(肺がん)検診の環境整備を検討してまいりますとの答弁がありました。

●代表質問の概要

- ①財政健全化と経済施策について
- ②令和2年度に向けた予算編成など財政運営について
- ③防災対策 ④がん対策
- ⑤就職氷河期世代への支援について

一般質問より(要旨)



いその しげお 区民環境委員
磯野 繁夫 防災・まちづくり・交通対策特別委員

認知症の方のご家族の悩みを共有できる場の提供を推進!

本区においても高齢者は今後も増えていくことが見込まれる中で、認知症施策の推進はまさに喫緊の課題ではないかと考えますが、本区ではどのように受け止めているのか質問しました。

区長からは、認知症施策の取り組みのひとつとして、今後、認知症の方のご家族が集い、悩みなどを共有できる認知症カフェや交流会の充実等を図ってまいりたいと考えておりますとの答弁がありました。



▲写真は防災行政無線のアンテナと拡声器

発災の際に重要となる防災情報の伝達方法改善を推進!

本年8月に木場公園で行われた防災訓練の際に、屋外に設置した防災行政無線からの放送内容がよく聞き取れなかったとの区民からの声もよせられております。そこで、今後の対策について質問しました。

総務部長からは、防災行政無線がよく聞き取れないとの苦情につきましては再送信局を整備し、伝搬状況の改善を図るとともに、災害時における情報伝達の多様化・重層化を推進しておりますとの答弁がありました。

●一般質問の概要

- ①本区の防災対策について
- ②高齢者支援施策の展開について
- ③学校教育について

一般質問より(要旨)



こじま かずよし 建設委員
小嶋 和芳 オリンピック・パラリンピック推進特別委員会 副委員長

子育て支援や児童虐待への対応強化を推進!

現在、区内には5カ所の子ども家庭支援センターがあります。今後、3カ所の整備が計画されていますが、これまでの取り組みと併せ、今後どのような取り組みを行っていく方針なのかを質問しました。

こども未来部長からは、子育て支援や児童虐待への対応強化に向けて、子ども家庭支援センターの相談体制や機能の充実を図り、子ども家庭総合支援拠点に位置付けることを検討してまいりますとの答弁がありました。



▲写真はオリ・パラ競技が開催される有明アリーナ(バレーボールと車いすバスケットボール)

東京オリンピック・パラリンピック会場周辺の交通情報を公開へ。

東京2020大会開催時には運送や通勤通学など日常生活に大きな影響があります。交通渋滞の予測や観客のルートなども、本区のホームページで簡単に入手できるようにしてはどうかと質問しました。

土木部長からは、区のHPIにある東京2020大会のコーナーに新たに交通対策関連の情報を設け、区民生活に関わる会場周辺の交通対策や交通マネジメントの検討状況などをわかりやすく掲載したいとの答弁がありました。

●一般質問の概要

- ①本区の防災力の向上について
- ②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について
- ③子育て支援について